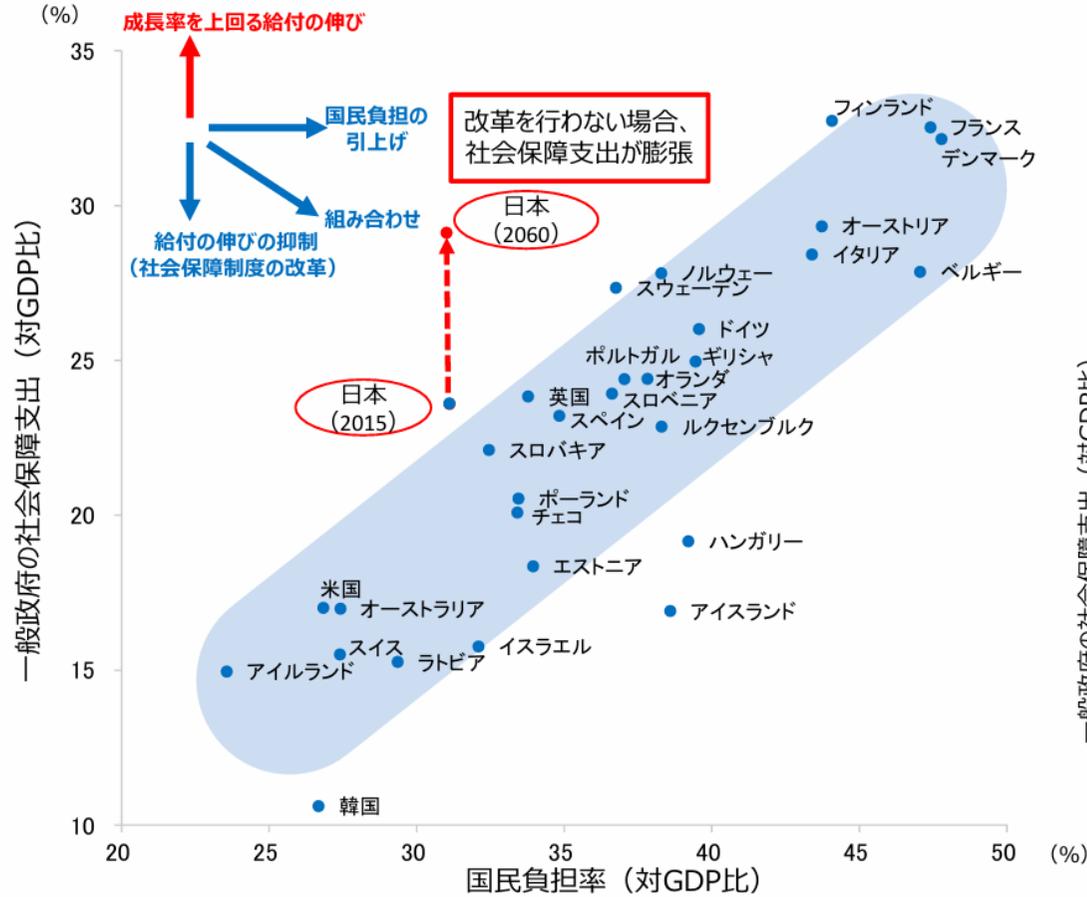


# OECD諸国における社会保障支出と国民負担率の関係

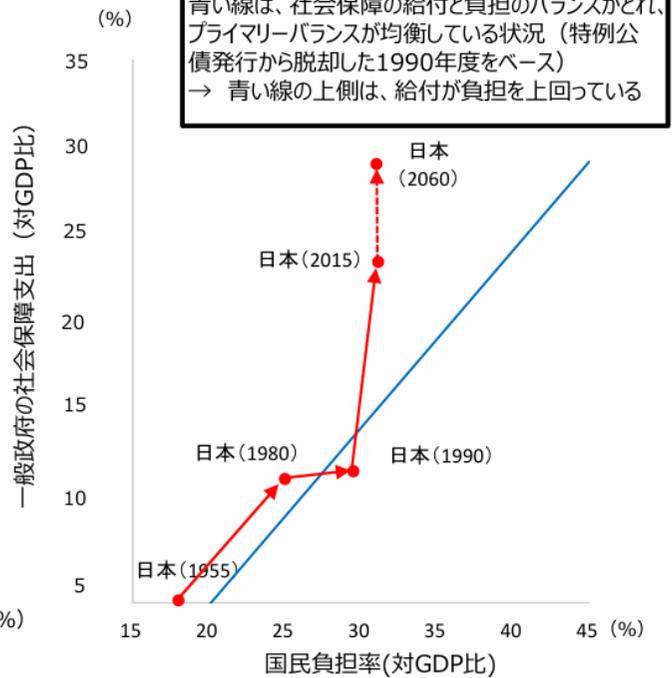
持続可能な  
社会保障制度の構築②

○ 我が国は諸外国と比べ、**給付と負担のバランスが不均衡**の状態に陥っており、**制度の持続可能性を確保するための改革が急務**。



日本の社会保障支出と国民負担率の変遷

青い線は、社会保障の給付と負担のバランスがとれ、プライマリーバランスが均衡している状況（特例公債発行から脱却した1990年度をベース）  
→ 青い線の上側は、給付が負担を上回っている

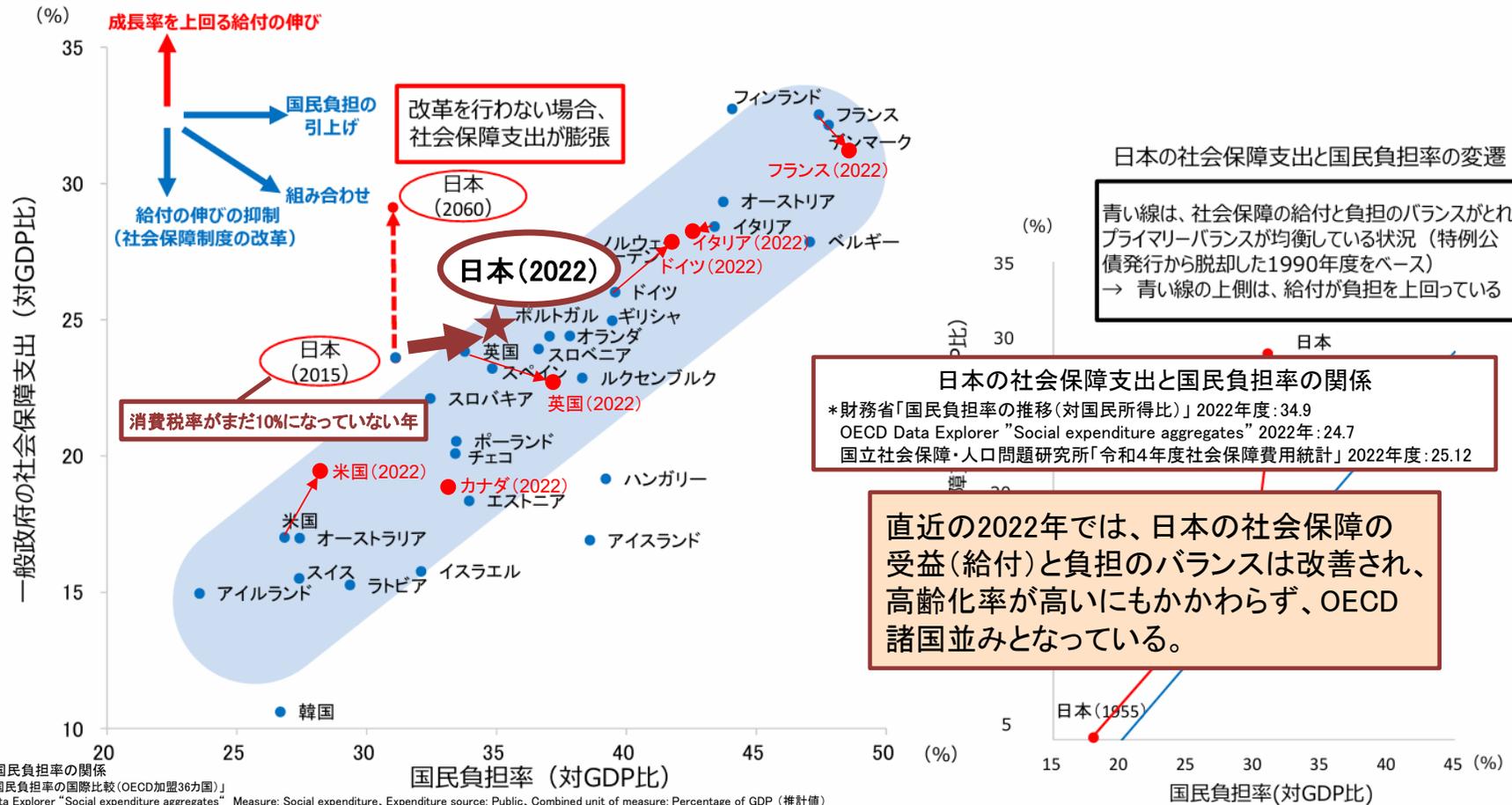


(出所) 国民負担率： OECD “National Accounts”、“Revenue Statistics”、内閣府「国民経済計算」等。  
 社会保障支出： OECD “National Accounts”、内閣府「国民経済計算」。ただし、1955年の日本の値については、国立社会保障・人口問題研究所「社会保障費用統計」における社会保障給付費。  
 (注1) 数値は一般政府（中央政府、地方政府、社会保障基金を合わせたもの）ベース。  
 (注2) 日本は、2015年度まで実績、諸外国は2015年実績（アイスランド、オーストラリアについては2014年実績）。  
 (注3) 日本の2060年度は、財政制度等審議会「我が国の財政に関する長期推計（改訂版）」（2018年4月6日 起草検討委員提出資料）より作成。  
 (注4) 網掛け部分は、日本・諸外国の各座標とその回帰線からの距離の95%信頼区間を表している。  
 (注5) ここでのプライマリーバランスは「国民負担率 - (社会保障支出 + 非社会保障支出(利払費を除く))」（いずれの値も対GDP比）として簡便に捉えたものであり、SNAベースのプライマリーバランスとは異なる。

# OECD諸国における社会保障支出と国民負担率の関係

持続可能な  
社会保障制度の構築②

○ 我が国は諸外国と比べ、**給付と負担のバランスが不均衡**の状態に陥っており、**制度の持続可能性を確保するための改革が急務**。



● G7諸国の公的社会保障支出と国民負担率の関係  
\* 国民負担率 : 財務省「国民負担率の国際比較(OECD加盟36カ国)」  
公的社会保障支出 : OECD Data Explorer "Social expenditure aggregates" Measure: Social expenditure, Expenditure source: Public, Combined unit of measure: Percentage of GDP (推計値)

(出所) 国民負担率: OECD "National Accounts", "Revenue Statistics", 内閣府「国民経済計算」等。  
社会保障支出: OECD "National Accounts", 内閣府「国民経済計算」。ただし、1955年の日本の値については、国立社会保障・人口問題研究所「社会保障費用統計」における社会保障給付費。  
(注1) 数値は一般政府(中央政府、地方政府、社会保障基金を合わせたもの)ベース。  
(注2) 日本は、2015年度まで実績、諸外国は2015年実績(アイスランド、オーストラリアについては2014年実績)。  
(注3) 日本の2060年度は、財政制度等審議会「我が国の財政に関する長期推計(改訂版)」(2018年4月6日 起草検討委員提出資料)より作成。  
(注4) 網掛け部分は、日本・諸外国の各座標とその回帰線からの距離の95%信頼区間を表している。  
(注5) ここでのプライマリーバランスは「国民負担率 - (社会保障支出 + 非社会保障支出(利払費を除く))」(いずれの値も対GDP比)として簡便に捉えたものであり、SNAベースのプライマリーバランスとは異なる。